



群馬県立館林美術 館企画展示 プレスリリース

Dear Animals and Plants

—親愛なる仲間たち—

展覧会概要

動物と植物は私たち人間と同じ地球に生きる生命体です。はるか昔からの長く深い結びつきの中で、人間は好奇心や怖れといった様々な眼差しで彼らを見つめ、美術に表現してきました。

まずは未知なる生命の姿や形を正確に描写しようとした博物誌や植物図譜に始まり、そして宗教や神話、様々な伝説と結びついた表現、さらには驚くほどの形や色にインスパイアされ、また、その本質をとらえようと生み出された造形など、私たちに身近で、親しい仲間ともいえる動物と植物にまつわる豊かな美術の世界を、絵画、版画、彫刻、写真などの約 70 点で紹介します。

【展覧会名】「Dear Animals and Plants—親愛なる仲間たち—」

【会 期】2026 年 1 月 17 日(土) ～4 月 5 日(日)

休館日：月曜日(2 月 23 日を除く)、2 月 24 日(火)

開館時間：午前 9 時 30 分～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分まで)

【会 場】群馬県立館林美術館 展示室 2～4

【観 覧 料】一般 620 円(490 円)、大高生 310 円(240 円) * ()内は 20 名以上の団体割引料金

* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 名は無料

* 群馬県在住の 65 歳以上の方は平日のみ 2 割引

【主 催】群馬県立館林美術館

本展の見どころ

1. 親しみやすい動物と植物に、アートで出会う

本展の作品には様々な動物や植物が登場します。中には、作家の表現によって不思議な姿や形になっているものもあります。それでもモチーフとなっているのは、誰もが知っている、または見たことのある動物や植物です。難しく考えることなく、親しみながら楽しむことができます。

2. 群馬県立館林美術館のコレクションに出会う

出品作品のほとんどが、「自然と人間」をテーマに収集してきた当館の所蔵作品です(それ以外は寄託作品)。当館では絵画や版画を常設展示していないため、本展はなかなか見ることのできないコレクションをまとめて見ることのできる機会です。

3. 学んで、作って、楽しむ！

植物をテーマに、専門家を講師に招いた記念講演会「人と植物との親密な関係を探る」を開催し、動物をテーマに、たてび☆びじゅつ部のワークショップで、ふわふわもふもふした謎の生物(UMO)を作ります。



1. J.-J.グランヴィル
『生きている花々』より『スイセン』 1847 年刊
スチール・エングレーヴィング、手彩色・紙
群馬県立館林美術館蔵



4. モイーズ・キスリング 《青い花瓶のミモザ》
1948 年 油彩・カンヴァス 群馬県立館林美術館蔵



7. オリヴァー・ゴールドスミス著 『地球と生物の歴史』より 1824 年以降刊 エングレーヴィング、手彩色・紙 群馬県立館林美術館蔵



2. ヘンリー・ムーア 《馬の頭部》 1982 年 ブロンズ 群馬県立館林美術館蔵



©The MIMOCA Foundation

3.猪熊弦一郎 《猫と魚》
1953-1954 年 油彩・カンヴァス
群馬県立館林美術館蔵



©Morio Nishimura

5. 西村盛雄 《甘露の雨: マナ 10》
2002 年 木 群馬県立館林美術館蔵



6. 山口啓介 《花の心臓 / 被子植物の空気柱》 2003 年 顔料、樹脂・カンヴァス 群馬県立館林美術館蔵



8. ラウル・デュフィ
『アポリネール『動物詩集あるいはオルフェウスのお供たち』より「クジャク」 1911 年刊
木版・紙 群馬県立館林美術館蔵

会期中のイベント ※詳細・申込方法は当館ホームページをご覧ください。

◎記念講演会 「 人と植物との親密な関係を探る 」

講師:土橋豊氏(園芸学者、元東京農業大学教授)

『人もペットも気をつけたい 園芸有毒植物図鑑』や『ボタニカルアートで楽しむ 花の博物図鑑』など、植物についての多数の著書で知られる土橋豊氏に、人と植物との切っても切れない関係についてお話しいたします。

3月14日(土) 午後2時～3時30分 [申込不要・要観覧券・定員130名]

◎たてび☆びじゅつ部 「 UMOラボ モールでふわふわもふもふないきものをつくろう 」

誰でも気軽に参加できる造形体験コーナーです。今回は、長くてふわふわもふもふなモールを使って、自分だけのユーモラスで不思議なUMO(ユーモ・Unidentified Mall Object)をつくります。

2月14日(土) 午後1時30分～3時30分 [申込不要・参加費100円] *自由な時間に参加できます

◎学芸員によるギャラリートーク

展覧会担当学芸員による解説を聞きながら、作品を鑑賞します。

2月4日(水)、3月28日(土) 各日午後2時～(約40分) [申込不要・要観覧券]

◎たてび☆キッズウォーク

ワークシートを使ったクイズやゲームをしながら、自分のペースで自由に展示室を探検します。

1月31日(土)、2月28日(土) 各日午後1時～3時30分 [申込不要・中学生以下対象・無料]
*自由な時間に参加できます *参加記念品つき

◎ポンポン・ツアー

当館人気のフランソワ・ポンポンの彫刻や公開資料について学芸員が解説、ポンポンの知られざる秘密に迫ります。

3月22日(日)午後2時～(約30分) [申込不要] *参加記念品つき

【掲載用お問合せ先】

群馬県立館林美術館
〒374-0076 群馬県館林市日向町 2003
TEL.0276-72-8188 FAX.0276-72-8338 <https://gmat.pref.gunma.jp/>

【プレス関係お問合せ先】

群馬県立館林美術館 〒374-0076 群馬県館林市日向町 2003
TEL.0276-72-8188(代表)/8190(学芸員室直通) FAX.0276-72-8338
tatebi@pref.gunma.lg.jp

[展覧会担当] 学芸員 定松晶子
[広報担当] 学芸員 伊藤香織
[広報担当] 教育普及員 齋藤久美子

※広報用画像をご希望の場合は、広報担当までお問い合わせください。